

私たち基準緩和サービスに、 できる事は？

総合事業 通所型サービスA (基準緩和) の取り組み

特別養護老人ホーム 土肥ホーム
担当 荒川ゆかり

総合事業 通所型サービスA サービスの概要

サービス 概要

- ・平成27年4月 伊豆市より事業所指定
- ・毎週、月曜日・木曜日 9:50～15:00
- ・土肥ホーム敷地内にある、地域交流室にて開催（デイとは別棟）



地域交流室

利用者状況

- ・後期高齢が多く、支援状態にありながらも、比較的元気な高齢者

	事業対象者	支援1	支援2	計
男性	2名	0名	0名	2名
女性	12名	0名	0名	12名
	70歳台	80歳台	90歳台	平均年齢
男性	0名	0名	2名	96歳
女性	1名	6名	5名	88歳

- ・最高年齢 99歳

日課

9:00	送迎
10:00	健康チェック お茶
10:30	機能訓練
12:00	昼食
	休憩・昼寝
13:30	レクリエーション
	機能訓練 など
14:30	おやつ
15:00	送迎

(サービスの内容)

- ・送迎サービス
- ・健康チェック
- ・機能訓練プログラム
- ・レクリエーション
- ・作品作り
- ・昼食提供
- ・調理実習
- ・外出（買い物、行楽）
- ・ここで降ろして送迎サービス（別契約サービス）

*入浴は実施していません



筑波大学名誉教授 紙屋先生監修
バランスボールによるエクササイズ



中伊豆温泉病院 藤原先生監修
『はつらつ基本体操』



ピラティスボールを使った
パワーリハビリ体操



機能訓練の成果を実感する事を目的とした
外出行事



栄養士指導による
調理実習



バランスの取れた昼食



別契約のオリジナルサービス
『ここで降ろして送迎サービス』
スーパーや病院など所定の場所で降りることができます



事例 1

Aさん

男性

99歳

(事業対象者)

- ・長男夫婦と同居
- ・長男の嫁が身の回りの世話をしてくれる
- ・近所に友人もおらず、交流や活動の機会が少なく利用開始

■課題■
これまで散歩が日課だったが、体力・筋力の低下から徐々に行えなくなる。交流や活動の機会が少ない。

■課題■
これまで散歩が日課だったが、体力・筋力の低下から徐々に行えなくなる。交流や活動の機会が少ない。

→目標
体力・筋力維持を目指し、楽しみのある生活をしたい

その為に、私たちのサービスでは…

機能訓練プログラムにより、基礎体力の維持に繋げる。
体力維持により、交流や活動の楽しみの機会を増やす。
活動が生活の一部になるよう工夫する。

■Aさん（99歳）の機能評価結果■

・高齢でありながら一年経っても、バランスの改善や、脚力維持・改善が数値にも表れる。

	H28.3	H28.7	H29.3	効果
開眼片足立ち	5.0秒	3.0秒	3.8秒	→
ファンクショナルリーチ	45.0cm	43.5cm	53.0cm	↑
TU&G	9.37秒	7.28秒	7.90秒	↗
体前屈	-6.0cm	0cm	11.5cm	↑
握力(右)	26.5kg	28.0kg	27.0kg	→
握力(左)	17.5kg	18.0kg	11.0kg	↘



事例 2

Bさん

女性

84歳

(事業対象者)

- ・夫と2人暮らし
- ・息子2人は遠方に住み、息子に頼れない
- ・最近物忘れ、意欲低下見られ利用開始

■課題①■
夫と役割分担して家事をしているが、夫に頼る事が多く迷惑をかけていると思っている

■課題②■
地区サロンの参加減少し交流の機会も減った

■ 課題① ■
夫と役割分担して家事をしているが、夫に頼る事が多く迷惑をかけている
と思っている

→ 目標
家事行為の役割を取り戻し、夫の負担を軽減したい。
一緒に近所のスーパーへ買い物に行きたい。

■ 課題② ■
地区サロンの参加減少し交流の機会も減った

→ 目標
定期的な外出と運動する機会を設け、地域参加の機会を増
やす。夫と一緒にウォーキングがしたい。

その為に、私たちのサービスでは…
機能訓練プログラムにより、基礎体力の改善に繋げる。
その改善を実感し、生活改善の意欲向上につなげる。

事例②Bさん
女性
84歳
(事業対象者)

実感が
自信へ

H29.3 改善実感

H29.1 外出参加
歩行不安と意欲低下

H28.11 利用再開

H28.8 転倒

- 夫任せだった買い物を一緒に行けるようになる
- 夫と一緒に散歩に行けるようになる
- 夫と地域のサロンにも参加。

今後は一人で買い物に行けるようになりたい



私たちに、できること…

基準緩和サービスとして、出来ることは何か？
事例AさんBさんを振り返る

事例AさんBさんを振り返り考えると

高齢でも、効果的な運動を定期的に続けることで
筋力や機能の維持・改善が期待できる

↓

機能維持や改善を実感することで…
自信となり、意欲向上に繋がる

↑

こうなりたい目標を明確にすることで…
機能の効果と意欲向上が、生活改善に繋がる

これからも私たちは…

介護予防の好循環のサイクルと
“生活”をつなげる支援を目指す！

ご清聴ありがとうございました